みなさんと町政を結ぶ

Hot Line［ホットライン］

広報みよし

9/1
2009 No.955
毎月1日・15日発行

Miyoshi City
2010.1.4
市制施行
愛知県みよし市

特集 三好池まつり

外国語お知らせ情報を掲載 Information for Foreigners
Informações voltadas aos estrangeiros

● P21

みなさんと町政を結ぶ
Hot Line［ホットライン］
広報みよし
9/1
2oo9 No.955

CONTENTS

P3「特集」
三好池まつり
夏の味覚！ 三好の果実
心の通う対話の町政進行中

P14「みんなのひろば」
瞳を輝かせて / 東郷高校ダンス部で全国高等学校ダンスドリル選手権大会2009へ出場
佐々木（ささき） 彩花（あやか）さん（三好下）
岡本（おかもと） 明日香（あすか）さん（明知上）
都築（つづき） 志織（しおり）理さん（明知上）

P16「まちの話題」
E ボート交流会、
寿大学開講式、
わくわくからだ探検隊ほか

裏表紙から「お知らせ」

三好の人口 （平成21年8月1日現在）

人 口	57,553人	（＋4人）
男	29,800人	（－19人）
女	27,753人	（＋23人）
世帯数	21,313世帯	（－25世帯）

※（ ）は前月比

表紙の説明もう1枚
another one

三好池まつりが8月1日、三好池で盛大に開催されました。この日は朝から雨が降ったりやんだりのあいにくの空模様にもかかわらず、町内外からおよそ2万1,000人が来場し、提灯舟（ちょうちんぶね）と1,200発の花火の競演を楽しみました。表紙の写真は花火のフィナーレを飾った300メートルのナイアガラ花火。三好池の水面に降り注ぐその様子は迫力満点で全国でも有数の美しさです（三好池まつりの特集は3ページから）。

9月カレンダー September

1 火	公募第15回三好美術展（10:00 ～ サンアート ～6日） 夏季企画展「よみがえる三好の窯～遺跡の発掘から復元まで～」（9:00～ 歴史民俗資料館 ～13日）
2 水	年金相談（10:00～ 役場西館1階相談室） 小さなお子さんのためのおはなし会（10:30～ 中央図書館）
3 木	
4 金	
5 土	友好の森ふれあいツアー（8:00～ 長野県木曽町三岳） おはなし会（10:30～中央図書館）
6 日	三好町消防操法大会（8:00～ 尾三消防本部訓練場）
7 月	消費生活相談（9:00～ 役場西館1階相談室） 心配ごと相談（9:00～ 福祉センター） 女性相談（12:00～ ☎(32)9539）
8 火	
9 水	年金相談（10:00～ 役場西館1階相談室）
10 木	人権相談（13:00～ 役場東館3階住民相談室） NPO･協働の相談（13:30～ 役場町民活動支援課）
11 金	法律相談（13:30～ 役場東館3階住民相談室）
12 土	おはなし会（10:30～中央図書館）
13 日	郷土芸能伝承活動発表会（13:00～ サンアート）
14 月	消費生活相談（9:00～ 役場西館1階相談室） 女性相談（12:00～ ☎(32)9539）
15 火	障がい者福祉相談（10:00～ 役場西館1階相談室） 行政相談（13:00～ 役場東館3階住民相談室） 司法書士･行政書士･土地家屋調査士合同相談（13:00～ 役場西館1階相談室）
16 水	年金相談（10:00～ 役場西館1階相談室）
17 木	こどもの相談（10:00～ 役場西館1階相談室）
18 金	
19 土	総合福祉フェスタ（9:45～ サンアート） おはなし会（10:30～中央図書館）
20 日	家庭の日 第14回町民カヌーポロ大会（9:00～ 保田ケ池カヌーポロ競技場）
21 月	敬老の日
22 火	国民の休日
23 水	秋分の日
24 木	心配ごと相談（9:00～ 福祉センター） 年金相談（10:00～ 役場西館1階相談室） NPO･協働の相談（13:30～役場町民活動支援課）
25 金	消費生活相談（9:00～ 役場西館1階相談室） 人権･行政合同相談（13:00～ 役場東館3階住民相談室）
26 土	おはなし会（10:30～中央図書館）
27 日	
28 月	消費生活相談（9:00～ 役場西館1階相談室） 女性相談（12:00～ ☎(32)9539）
29 火	
30 水	

※各種相談については終了時間が異なりますので、広報毎月15日号の「お知らせ」のコーナーで確認してください。

三好池まつり

木曽の水の恵みに感謝

三好の三大夏まつりの最初を飾る「三好池まつり」が8月1日、三好池で開催されました。今年は梅雨明けの発表がされない中、昼過ぎから雨が激しく降り、開催できるか心配されましたが、直前に雨も小康状態となったため、予定どおりに開催されました。町内外からおよそ2万1千人が来場し、7隻の提灯舟と1、200発の花火が織り成す幻想的な世界を楽しみました。

今回の特集は、その様子を写真で紹介します。

三好いいじゃん踊り普及会(踊りMAX!)の演技

18:10 アトラクション

18:15 提灯舟出船(1回目)

19:15 開会式

19:30 三好池まつりの名物提灯舟

オープニングアトラクションでは、三好いいじゃん踊り普及会(踊りMAX!)と三好太鼓の皆さんが、いいじゃん踊りと力強い太鼓の演奏をそれぞれ披露。元気いっぱいのパフォーマンスと迫力ある演奏に、会場からは、大きな拍手が送られました。

また今年は、初の試みとして提灯舟が2回池を周回。まだ提灯に灯がともされていない普段とは違った表情の提灯舟がオープニングアトラクションに合わせて池を周回し、まつりに花を添えました。

木曽の水の恵みに感謝

三好池まつり

19:50 ツインスターマイン

20:18 水中スターマイン

20:21 フィナーレを飾った長さ300メートルのナイアガラ花火

スターマインの花火を皮切りに、花火の打ち上げがスタート。メッセージと合わせて打ち上げられるメモリアル花火や、水中スターマイン、ナイアガラ花火など1、200発の花火が観客を魅了しました。中でも、池の地形を生かした水中スターマインや長さ300メートルのナイアガラ花火は迫力満点。眼前に繰り広げられる、夜空と水面を彩る華麗な音と光の競演に、会場からは大きな拍手や歓声が上がっていました。

特集

夏の味覚！みよしの果実

三好町の特産品のカキ・ナシ・ブドウ。町内では、果樹農家の皆さんが日ごろから丹精込めておいしい果実を作っています。三好町では、毎年7月中旬から10月上旬にかけて、夏の味覚のナシとブドウのおいしい季節。今回は、三好の夏の果実について紹介します。

三好町は、温暖な気候と豊田市などの大きな消費地の近郊にあることで、地域の特性を生かしたさまざまな農産物が作られています。その中でカキ・ナシ・ブドウは、まちの特産品としてブランド化を進めてきました。

今年のナシ・ブドウは、生育時期には日照時間が十分で、気温は昨年より低めでしたが例年よりも高かったため、収穫量が多く、甘みと酸味のバランスのとれた非常に良い出来となっています。グリーンステーション三好やグリーンセンター三好店、各農家の直売所が開かれ、たくさんの人が三好の果実を楽しんでいます。

農家の皆さんが、よりおいしいものを作ろうと日ごろから研究努力を続けている三好の果実。口いっぱいに広がるさわやかな甘みと豊かな香りをぜひ味わってみてください。

▲収穫作業に大忙しの竹谷ひろ子さん(三好下)

ナシ【バラ科ナシ属】

日本でナシが食べられ始めたのは弥生時代ごろと非常に古く、静岡県の登呂遺跡などから多数食用にされたとされる根拠の種子などが見つかっています。ナシの語源には諸説ありますが、江戸時代の学者新井白石は、実の中心部ほど酸味が強いことから「中酸」が転じたものと述べています。

ナシには、のどの消炎に効果のあるソルビトールや疲労回復に効果のあるアスパラギン酸が含まれています。

▼主な品種…幸水、豊水、新高など
▼栽培面積…43ヘクタール
▼収穫量…629トン(平成18年産データ)

▼愛甘水

▲幸水

専門家もお薦めします

ＪＡあいち豊田三好営農センター
営農専門技術員　小野信行（おののぶゆき）さん

愛知県農業技術課や農業総合試験場などに勤務。その後、県農業大学校の講師、町内では一般の人も対象にした、果樹のせん定や摘果講習の講師なども務める小野さん。「三好の果物は、昼夜の温度差も激しく、土壌にも恵まれていますので、糖度も高く肉質も柔らかいのが特徴です。また、生産者の顔が分かり、自信を持って、町外にも出荷しています」と話します。

生産者の皆さん自慢の三好の果実

伊藤（いとう）　善光（よしみつ）さん（明知下）

三好町果樹組合ぶどう共選部会長を務め、デラウェアや巨峰を栽培している伊藤さん。「今年は、気候にも恵まれたので、粒も大きく、甘みと酸味のバランスのとれたおいしいブドウに仕上がりました。収穫量も多いので多くの人に三好の夏の味覚を思う存分に味わってもらいたいです」と笑顔で話します。

竹谷（たけや）　秋照（あきてる）さん（三好下）

幸水や豊水、新高を栽培している竹谷さんは「今年のナシは、玉の大きさも良く、甘みものって大変おいしくできました。土地改良の工事のため、今年を最後に数年間ナシを栽培できなくなりますので、ぜひたくさんの人に自慢のナシを召し上がってもらいたいです」とにこやかに話します。

販売スケジュール

（気候などにより変更あり）

メロン…６月中旬～７月下旬
スイカ…６月中旬～７月下旬
モモ……７月上旬～下旬
ブドウ…７月中旬～９月上旬
ナシ……７月下旬～10月上旬
カキ……９月下旬～11月中旬
キウイ…11月中旬

直売所案内

▲ＪＡあいち豊田グリーステーション三好　☎(32)1082
平成2年から産地直売で町内での消費拡大を図っている。

▲ＪＡあいち豊田グリーンセンター三好店　☎(34)5115
平成20年3月オープン。会員農家より届けられる新鮮な野菜や果物、花などを販売。

ブドウ【ブドウ科ブドウ属】

ブドウは、鎌倉時代初期に現在の山梨県甲州市で栽培が始められました。ブドウの語源は、ペルシア語の「budaw（ブウダウ）」が、中国で漢字をあてられて「葡萄（ブウタオ）」とされ、これが日本に伝わってブドウになったと言われています。

ブドウには、ミネラル成分が豊富に含まれており、利尿作用に効果のあるカリウムや、貧血に効果のある鉄分、味覚障害に効果のある亜鉛などが含まれています。

▼主な品種…デラウェア、巨峰（きょほう）など
▼栽培面積…42ヘクタール
▼収穫量…364トン（平成18年産データ）

▼巨峰

▲デラウェア

心の通う対話の町政 進行中

「ヴォイス」

Voice

三好町では、町民の皆さまからの町政に対する意見を久野知英（くのともひで）町長が直接お聴きする「町長とのふれあい座談会」を開催したり、提言箱や電子メールなどを通して「皆さまの提言」をいただいたりすることによって「心の通う対話の町政」を進めていこうと努めています。

このコーナーでは「町長とのふれあい座談会」で寄せられた意見と町長の発言要旨や「皆さまの提言」、ホームページのお問い合わせに寄せられた意見のうち、主に生活にかかわる内容の意見などを要約・集約したものと回答を紹介しています。

今回も前回に続き、将来の「みよし」を担う中学生の皆さんの意見をお聴きしようと6月19日と25日、三好中学校と北中学校で開催した「町長と語り合う会」で、生徒代表の皆さんから寄せられた主な意見と町長の発言要旨を抜粋で紹介します。

《三好中学校 町長と語り合う会》 6月19日（金） 生徒代表11人参加

◆意見＝市になっても守っていきたい三好の良いところは何ですか。わたしは上ケ池に住んでいますが、近くに柿畑や梨畑があり、キジを見掛けることもあります。そうした身近に自然があるところが良いところだと思うので、これからも残していってほしいです。

◆回答＝町長の立場から、良いところを伸ばし、悪いところは改めていかなければなりません。平成21年1月に行った行政評価に関するアンケートでは、多くの人が三好町は住みやすいと答えていました。この住みやすさはこれからも守っていきたいと思います。ただ、年々農家が少なくなってきているので、三好町の面積の3分の1を占める農地が減ってきています。貴重な緑である農地をどのように守るのかが今後の重要な問題です。

▲三好中学校では和やかな雰囲気の中、活発に質問が出ました。

◆意見＝部活でカヌー部に所属し、カヌーポロのチームにも所属しています。三好町はカヌーのまちですが、最近競技人口が減ってるような気がしていて、その原因について考えてみたとき、施設の設備などが少し悪いような気がします。施設を良くすれば競技人口も増えると思うのですが。

◆回答＝三好町カヌー協会の関係職員にカヌー競技の施設について聞いたところ、三好町の施設は、ほかの市町の施設に比べて断然良いと聞いています。新型カヌー艇も導入していますし、Eボート交流会などを通してもカヌーをPRしています。何か気付くことがあればどんどん提言ください。競技人口は、カヌー部がある町内の3中学校で100人以上の部員がいます。カヌーはマイナースポーツだといわれますが、努力すればオリンピックにも出場できるチャンスもあります。今後も町として支援していきますので、皆さんも頑張ってください。

◆意見＝市になるためにどのくらいの費用が掛かりますか。

◆回答＝「三好町」から「みよし市」になることで住所表示が変わり、役所内の表示も替える必要があります。主に電算システムの修正や印刷物の修正などで、それら一時的に掛かる費用としておよそ1億4千万円が必要です。また町で設置した道路などの看板についても変更することになりますが、現在その費用を積算中です。そのほか市になると役所の中に福祉事務所をつくる必要があり、その費用がおよそ1億5千万円で、この費用は

◀質問に対する久野町長の説明を、皆さん真剣な表情で聴いていました。

継続的に必要な費用です。費用は掛かりますが、今まで県が決定して行っていた福祉に関する事務を、今後は市独自の判断でできるようになります。事務処理に要する時間が短縮できて、住民福祉の点でかなりのメリットになります。

◆意見＝三好池の周りを走ることがありますが、夜間は少し暗い箇所があるので街路灯を増やせませんか。

◆回答＝三好池周辺に街路灯は16基あり、その間隔はおおむね50m間隔で設置してあります。ただ三好池の周回道路はカーブしていたり、周囲の木が大きくなっていたりして照明が遠くまで照らせない場所もあるかもしれません。池の周回道路の木の多くは桜で、伐採に対しては池の周回の周遊道路の整備計画に対して多くの住民の皆さんから反対署名が集まった経緯があり、自然保護の観点からも簡単には伐採できません。ここ数年間では三好池の周回道路で不審者が出たとの情報は聞いていませんが、不審者が出る恐れがある場所ということで、暗いと要望をいただいているところには必要に応じ、順次設置したいと思います。

中学生の皆さんには、安全のためにも夜間は一人で通らないようお願いします。

◆意見＝市になることで福祉事務所ができること以外のメリットはありますか。

◆回答＝国では道州制の導入を視野に市町村合併を推進した結果、愛知県でも市町村数は88から61になり、今後もさらに合併などで町村の数は減少します。国としては地方分権を進める中、県から市町村へ事務権限の委譲を考えています。ただ、国は町村の役割については重要視していないようで、市に移譲される権限数222に比べ町村には28と極端に少なくなっています。従って、町から市に変わることで格段に多くの権限が委譲され、より早く事務処理が行うことができるようになるので住民サービスの向上が図れます。

◆意見＝町から市になる過程で大変なことは何ですか。

◆回答＝市の名称の問題で、「三好市」が使用できるようにと同一名称の徳島県三好市と再三調整を行いましたが、最終的に三好市長の了解がいただけず、やむを得ずひらがなの「みよし市」となったことが大変苦労しました。

来年1月4日から市制を施行しますが、昨年からの経済不況の影響で財政面で大変苦しい局面を迎えている中での船出となります。しかし一番悪い財政状況でスタートするわけですから、これからプラスの方向に向け努力したいと考えていますのでご理解とご協力をお願いします。

また市制施行後の住所表示について現在、各行政区長の皆さんに検討をお願いしているところで、地区の皆さんにもご苦労をお掛けしているところです。

◆意見＝今、三好町に足りない施設や今後造っていく施設はありますか。わたしは電車の駅が足りないと思います。

◆回答＝何が足りていて何が足りないかという考えは、個人差もあって非常に難しい問題です。電車についてはいろいろな権利関係もありますし、用地の問題も含めて非常に難しいと思います。夢のない回答で申し訳ありませんが、新しい鉄道の駅の誘致は無理だと思います。

現在、町営プールはありませんが、一部の小学校でプールの無料開放を行っています。温水プール建設の要望もいただいています。遠い将来には考える必要が出てくるかもしれませんが、費用の面や学校プール無料開放の利用者数が町営プールのときに比べ、倍以上である現段階

▶三好町についてどう考えているか、久野町長からも生徒の皆さんに質問がありました。

《三好中学校での「町長と語り合う会」の内容のつづき》

では考えていません。

現在、建て替えが必要な施設で最優先に考えているのは、住民の皆さんの重要な情報や機能がある役場庁舎です。東海・東南海地震などの大規模災害が起こる前に対応しなくてはと考えていますが、厳しい経済情勢もありますので今後の景気動向を見守り対応していきたいと考えます。そしてその次に中央公民館施設などを含む複合施設の建設が必要となります。

◆意見＝不景気で税収は減っていると思いますが、町の財政は大丈夫ですか。

◆回答＝法人町民税は大幅に減ってしまいました。しかし、万が一のときに使える予算として「財政調整基金」を景気が良かったころに80億円蓄えていましたので、今年度はそのうちから60億を投入して予算を組みました。今後も厳しい財政運営が予想され、従って、町民の皆さんにも辛抱していただかなければなりませんが、教育にかかる費用はなるべくカットしないよう努めていきます。

◆意見＝市になることで、中学生にメリットはありますか。

◆回答＝中学生の皆さんを限定したメリットはなかなか思いつきません。町民の皆さんにとってのメリットは、中学生の皆さんにとってもメリットになると思います。

◆意見＝アメリカのコロンバス市や北海道の士別市との交流について、派遣交流以外にしていることがありますか。また市になると変わることがありますか。

◆回答＝現在の友好都市の北海道士別市と以前友好都市だった長野県木曽町三岳（旧三岳村）とは、産業フェスタで特産物を販売してもらうなどの交流を行っています。市になることで今後新たな交流の面についても検討する必要があると思いますが、まだ具体的な話はありません。

◆意見＝今、三好町で一番力を入れていることは何ですか。

◆回答＝いろいろな面でレベルアップをしなければならないと思いますが、強いて挙げるなら農業問題。農業をする人が減り、農地が荒れてしまうのは、食料自給率の面でも自然環境保護の面でも大変な問題です。農地を含め自然を守ることは、住みやすさはもちろんのこと地球温暖化防止の観点からも重要だと考えますので、一人一人がこの問題について考えることが必要だと考えます。

▲三好中学校では11人が生徒を代表して意見交換

《北中学校 町長と語り合う会》 6月25日(木) 生徒代表17人参加

◆意見＝三好町が「みよし市」になることが決定するまでには、どのような経緯がありましたか。

◆回答＝歴史のある「三好」の文字をそのまま使いたいとさまざまな努力をしてきましたが、同一名称の徳島県三好市の市長の了解が得られませんでした。市制施行名称等検討委員会を開催し、検討していただきましたところ、漢字の「三好」が駄目ならひらがなの「みよし市」でとの意見をいただきましたので、断腸の思いで「みよし市」とすることに決定しました。

◆意見＝豊田市との合併の話があったとき、なぜ合併しなかったのですか。トヨタ自動車からの税金が多く入ってくるので、合併した方が良かったと思います。

◀中学生の皆さんの質問一つ一つに、久野町長は丁寧に答えていました。

◆回答＝景気によって町に入ってくる法人町民税額は大きく変動します。当時、合併に向け話し合いをすすめている中で、平成15年に合併に関する全世帯アンケートを行いました。その結果は、合併せずに単独行政を望む声が多かったため、皆さんの意見を尊重し、三好町は合併せずに単独でまちづくりを進める道を選びました。

◆意見＝昨年度、わたしは「子どもがつくる三好町の夢プラン」づくりに参加しましたが、その中でいろいろ話し合った内容は町の運営をする上で役に立っているのでしょうか。

◆回答＝役に立っています。現在、平成21年度中に新総合計画を策定するよう進めていますが、新総合計画のダイジェスト版と併せて「夢プラン」は発行します。また夢プランの中で実施できそうな提案は、今後の行政運営の参考として検討していきたいと思っています。

◆意見＝「行政評価に関するアンケート」結果から、なかよし・みなよし地区では「交通の便に不満を感じる」と答えた人が多くいました。なかよし・みなよし地区からさんさんバスで三好ケ丘駅まで来るのにとても時間がかかるので何とかなりませんか。また、三好丘旭や三好丘緑地区内では、さんさんバスのバス停の間隔が短いところがありますが、なかよし・みなよし地区内ではバス停の間隔が長く、バス停まで遠い人は利用しにくいと思います。バス停の位置の見直しはできますか。

◆回答＝さんさんバスは、通勤通学に便が良いバスとは違い、福祉的な目的が主のバスです。現行のさんさんバス4台体制では、いろいろな施設を経由したルートをとっているため、どうしても運行時間がかかってしまいます。バスの運行ルートについては、新しく道路が開通するなどした場合に「さんさんバス利用促進審議会」でルート設定などについて協議します。現在バス停は300ｍから500ｍの距離に1カ所設置しています。またバス停まで遠い人には、最寄りのバス停まで「乗合タクシー」の制度を利用していただけますので、そちらを活用していただきたいと思います。今後も常に最良のバスの運行方法について考えていきたいと思います。

◆意見＝市になることで税金や市役所の職員の給料が上がりますか。また市になることでメリットがありますか。

◆回答＝市になることで、市街化区域内の農地の税金は変わりますが、それ以外については市になることで税金は上りません。市制施行により職員の給料が上ることもありません。

市になると役所の中に福祉事務所をつくらなければなりません。それにより福祉に関する事務処理が早くなることがメリットです。また地方分権により県から市町村に多くの事務権限が移譲されますが、町村に移譲される権限の数が28なのに比べ、市には222と多くの権限が移譲され、それらの事務処理が早くなることもメリットといえます。

◆意見＝三好町では、レジ袋の有料化以外に環境問題にどのように取り組んでいますか。

◆回答＝三好町環境基本計画を作って、それに基づいてさまざまな施策や事業を行っています。具体的には町内2カ所のリサイクルステーションで再生資源の回

▲北中学校でも、和やかな雰囲気の中で意見交換が行われました。

《北中学校での「町長と語り合う会」の内容のつづき》

収をしたり、住宅用太陽光発電システム設置や低公害車購入、高効率給湯器設置などに対し補助金を出したりしています。行政だけでなく、住民の皆さん一人一人が地球温暖化防止に目を向けてもらえるような働き掛けをしていきたいと考えています。

◆意見＝三好町でも少子高齢化が進んでいますか。

◆回答＝三好町では過去10年間、人口が1カ月におよそ100人ずつ増加してきました。そのため、これまでは少子高齢化の進行があまり目立ちませんでした。しかし今後、人口の増加が止まると、急速に少子高齢化が進むと思います。

▲北中学校では生徒代表17人の皆さんと意見交換

◆意見＝市になると国から入る税収が増えると思いますが、どのように使いますか。不景気の現在、町の税収は減っていますか。

◆回答＝市になったから税収が増えるということはありません。三好町の税収の大きな部分を占める法人町民税の額は、景気や企業の状況で大きく変動します。昨年からの不況の影響で税収は大幅に減っています。今後も厳しい状況が続きますので無駄のない税金の使い方をしていかなくてはなりません。

◆意見＝三好町にも豊田市のような図書館をつくる予定がありますか。また駅周辺には店舗が少なく、寂しく感じます。店舗誘致の計画はありませんか。

◆回答＝図書館などを含む複合施設建設のための基本構想をまとめているところです。財政状況の悪化によって、建設の時期などはっきりしたことは、まだ決まっていません。財政状況などを踏まえながら検討を進めていきます。

三好ケ丘駅前の建物や土地は、民間企業などが所有しています。町が直接、店舗の誘致や建設を行うことはできませんが要望は伝えています。

◆意見＝三好町では、中学生まで医療費の入院費・通院費が無料で、そういうところが住みやすいまちだと思います。これからも福祉や子育てを充実させてほしいと思います。

◆回答＝三好町では、中学生の皆さんの入院費・通院費は無料。妊婦の皆さんの健診代も14回分まで無料です。県内のほかの市町村と比べても充実している方だと思います。今以上に充実させていくことができればよいのですが、財政上そういうわけにもいきません。福祉や子育て、教育に関する部分については後退させないよう、現行の水準を維持していきたいと考えています。

◆意見＝「皆さまと語る会」や提言箱など町民の意見を聞いてもらえる機会があるのは良いことだと思います。町内の大型店舗などにも提言箱を置いてはどうでしょうか。

▲皆さん、久野町長の話を真剣な表情で聴いていました。

ラジオ・ラブィート78.6
9月7日(月)午前8時から、コミュニティFM、ラジオ・ラブィート(78.6MHz)の「みよしモーニングニュース」で、久野町長がコラムの内容を話題に生出演します。

連載第77回

コラム Column

他人ごとでは済まされないインフルエンザと地震

国内で新型インフルエンザが、いよいよ本格的に猛威を振るい始めました。これまで夏の蒸し暑い時期には、インフルエンザウイルスは活動しないといわれてきましたが、新型は違うようです。8月中旬から沖縄では、一週間に100人以上が発症。そのうちの子ども3人が重症だとか。全国的にも6歳の子どもと、気管支ぜんそくの子どもが新型インフルエンザで重症になった例が報道されるなど、予断を許さない状況です。今までの香港型やソ連型の季節性インフルエンザと違い、常識では考えられないことが起こっています。6月11日の世界保健機関(WHO)の「パンデミック(世界的大感染)宣言」以降、少しずつ落ち着き始め、梅雨から真夏となり、マスコミのニュースにも登場しなくなった矢先の出来事ですからなおさらです。「涼しくなる秋ごろには再び」との警告が少し早まったと思えばよいのかも知れませんが。どのような経路で発生しているのか、はっきりしないので不安が募ります。高校球児やプロ野球選手、大相撲の力士や選挙関係者までが発症している現状を見るにつけ、感染した人は本当に運が悪かったとしか言いようがありません。愛知県内でも死者が出ており、わが町でも対岸の火事とは言っていられません。町民病院は、万全の体制で臨んでいますが、発症初期の段階では判明しにくく、医師や看護士に波及しないとよいのですが。簡単にできる予防手段は、手洗い消毒とうがい。明日はわが身と、常に身構えておくことが大切です。

もう一つ、悩ましいのが地震。全国で8月9日から13日にかけ、立て続けにマグニチュード6クラスの地震が起きています。三好町では震度4でしたが、震源地の静岡県では最大震度6弱。被害が少なかったのは、普段から地震に対する備えができていたからのようです。東海・東南海地震の発生予想区域内での地震でしたが、直接結び付くものではないとの判定。しかし、これが引き金になるという学者もいます。

インフルエンザも地震も、他人ごとでは済まされません。常に備えてください。

三好町長 久野和英

◆回答＝現在、町内の公共施設など6カ所に提言箱が設置してあります。いただいた提言の個人情報は保護する必要がありますので、店舗などに提言箱を設置するのは、提言箱の管理などの面で困難だと思われます。提言は、電子メールやファクスなどでも受け付けていますのでご活用ください。

◆意見＝三好町の良いところ、誇れるところはどこだと思っていますか。

◆回答＝皆さんにも、お聞きしたい質問ですね。わたしは、ほかの市町村に住んだ経験もありませんので、ほかと比較することはできません。三好には農地がまだたくさんあるおかげで緑も多く、三好公園や三好丘緑地などの公園もあり、ある程度の自然環境が残っています。さらに立地的にも交通の便もよく、町内と近隣を含めて数多くの病院もあります。生活環境ということでは、これほど恵まれているまちはそうないと思います。行政の面でもある程度の水準が維持できています。わたしは、すみやすいまちだと思っています。しかし「住み続けたいまち」は行政だけではつくれません。良いまちにしていくためには、そこに生活しているみんなの気持ち、意識が大切だと思います。みなさんと一緒にまちを育てていきたいと思います。

皆さまからの提言をお待ちしています

三好町では、心の通う対話の町政を進めていこうと、町政に対する皆さまからの提言をいただくため「皆さまの提言箱」を設けています。そのほか、下記①から③のいずれかの方法でも受け付けています。

▶**提言箱設置場所**＝役場、サンネット、サンアート、町民病院、総合体育館、中央図書館

①電子メール…✉ teigen@town.aichi-miyoshi.lg.jp

②ファクス…FAX(34)6008

③郵便…〒470-0295 三好町役場秘書広報課あて(住所不要)

携帯電話からメールで提言できます

※皆さんからいただいた提言は、町全体に対する提言としてとらえ、個別の回答はしません。三好町ホームページ(http://www.town.aichi-miyoshi.lg.jp)の各ページ下部にある各担当課への「お問い合わせ」フォームをご利用いただいた問い合わせに対しては、担当課から直接回答させていただきます。**秘書広報課☎(32)8357**

瞳を輝かせて
Brilliant Eyes

「みんなの心を一つにして」つかんだ全国の切符

東郷高校ダンス部で全国高等学校ダンスドリル選手権大会2009へ出場

佐々木彩花さん（三好下）、岡本明日香さん（明知上）、都築志織理さん（明知上）

スポーツ大会の開会式やハーフタイムショーなどで、華やかなダンスで会場を盛り上げるダンスドリル。東郷高校ダンス部は、そのダンスドリルで全国大会出場15回を誇る名門です。

今回は、この東郷高校ダンス部に所属し、全国高等学校ダンスドリル選手権に2年ぶりの全国大会出場を果たした佐々木彩花さん、岡本明日香さん、都築志織理さんを紹介します。

2年生の佐々木さんはダンス部に入部したきっかけを「高校の新入生歓迎会で先輩たちが踊る姿にあこがれ、自分もそうなりたいと思いました」と話します。それまでダンスは未経験。「入部当初は慣れないダンスの練習で足を痛めたりするなど苦労が絶えませんでしたが、多くの観客の前でダンスを見てもらうことが楽しくなり、練習もつらいとは感じなくなりました」と笑顔で振り返ります。岡本さんと都築さんは小学校からダンス経験があり「全国大会の常連校の東郷高校ダンス部で活躍したい」と思い、今年入学。2人は「初めは想像以上に練習がつらかったです。でも先輩たちが優しく丁寧に指導してくれるので、すぐに慣れることができました」と話します。

平日、休日ともに練習を欠かさないダンス部。練習は、足上げなど基礎の動きを取り入れながら走るおよそ6キロの走り込みや、2時間以上にわたるダンスの練習など厳しい内容ですが、部員たちは持ち前の明るさで乗り切っています。

岡本さんと都築さんにとって、最初の大会となった6月の東海大会。岡本さんは「初めての大会だったので緊張しました。でも、演技が始まると集中することができて踊っているときは無我夢中でした」と感想を話します。都築さんは「全員の呼吸を合わせた演技ができて、みんなの心が一つになったように思いました」と笑顔。その結果、東海大会では手具と呼ばれる道具を使って演技をするプロップ部門と、演技にストーリー性を持たせるノベルティ部門でそれぞれ優勝、準優勝に輝き、全国大会への切符をつかみました。

東海大会で自信を付け、挑んだ全国大会では惜しくも入賞することはかないませんでした。佐々木さんは「初めての全国大会の舞台でしたが緊張はまったくしませんでした。ミスもなく普段通り完璧な演技ができたので後悔はありません」と佐々木さんは振り返ります。

大会後、3年生が引退し、1・2年生で練習するダンス部。今後の目標について「今年果たせなかった全国大会で優勝し、世界大会に出場したいです」とその先の夢へ3人は瞳を輝かせます。

▶▶▶プロフィル

ささき・あやか（写真中） 高校2年生。三好中学校出身。「今後は細かい動きも完璧にして、ダンスの完成度を高めていきたいと思います」

おかもと・あすか（写真右） 高校1年生。南中学校出身。「全国大会の大きな舞台で踊ることは快感でした。今後も頑張っていきたいです」

つづき・しおり（写真左） 高校1年生。南中学校出身。「ダンスは表情も審査されるので、今後は自分の笑顔を磨いていきたいです」

▶過去に、全国大会優勝を果たしている東郷高校ダンス部。部員たちは緊張感を持って必至に練習に取り組んでいました。

Happy Birthday おめでとうお誕生日 9月

森 蓮太郎くん（黒笹） 平成18年9月12日生

父・明広さん　母・恵美さん

「わが家の天才画家」

絵を描くのが大好きなれんくん。キャンバスいっぱいに大きな絵を描くことができるよ。壮太郎お兄ちゃんといつも虫取りや楽器の演奏をして遊ぶんだって。おだやかで心優しいれんくんに「自分をしっかり持って、自由に伸び伸びと育ってね」とお父さんとお母さん。

川上 蒼斗くん（茹生） 平成18年9月10日生

父・賢二さん　母・友希さん

「将来はプロ野球の4番バッター」

野球が大好きなあおくん。福岡県出身のお父さんと大好きなソフトバンクホークスの試合を見ながら、野球を教えてもらっているんだって。机をふくお手伝いができるあおくんに「人の気持ちが分かって、元気な子になってね」とお父さんとお母さん。

村瀬 結ちゃん（三好丘桜） 平成19年9月3日生

父・義宜さん　母・友美さん

『お兄ちゃんといつも一緒』

敬人お兄ちゃんと一緒に遊ぶのが大好きなゆいちゃん。お兄ちゃんのまねをして、お絵描きをしたり歌を歌ったりして遊ぶんだって。一人で着替えができるようになったゆいちゃんに「ちゃんとあいさつができる、優しく元気な子になってね」とお父さんとお母さん。

HIMAWARI お誕生日コーナーの応募者の中で希望する人は、お子さんの写真をひまわりネットワーク「みよしTODAY」の番組の中で紹介します。

▲出場者募集

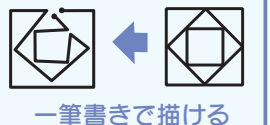
【11月のお誕生日コーナー】

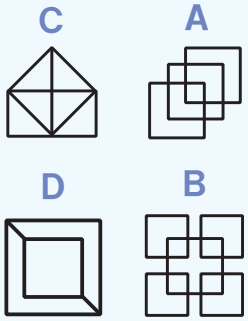
▶**応募期間**＝10月1日から5日まで（土、日曜日を除く）　▶**対象**＝11月生まれで3歳未満の児
▶**応募方法**＝秘書広報課へ電話で ☎(32)8357
※9月生まれの応募は、18人でした。（抽選により掲載決定）

？広報クイズ

問 次のAからDまでの4つの図形のうち、一筆書きで描けないものが1つあります。さて、それはどれでしょうか。

例



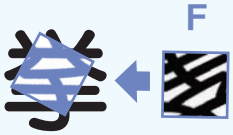


【応募方法】①答え（例：A）②郵便番号③住所④氏名（ふりがな）⑤年齢⑥電話番号⑦広報みよしに対する意見、感想を記入し、はがき、ファクス、または電子メールで秘書広報課へお送りください。正解者の中から抽選で10人に、図書カード500円分をプレゼントします。
※抽選は、各応募ごとに番号を付け、同じ番号の付いた均一な形状のカードで行います。

【あて先・送信先】
はがき…〒470－0295三好町役場秘書広報課（住所の記入不要）
ファクス…FAX(34)6008
電子メール…✉hisyokoho@town.aichi-miyoshi.lg.jp

【締め切り】9月9日（水）必着

【8月号の正解と当選者】
答え：F（全33通正解32通）
入木築子、川原恵治、酒井照二、柴田和子、杉本英星、近田恵、日比野学、平子勝、村岡恵次、吉田末子（敬称略）



※ご応募いただいた個人情報は、抽選以外の目的では使用しません。抽選後は破棄します。

まちの話題

Machi no Wadai

町内で行われたイベントや行事、まちの話題を写真と一緒に紹介します。
また、三好町ホームページでは「Topics（まちの話題）」と「町政番組『みよしTODAY』動画配信」でイベントや行事の様子を紹介しています。 http://www.town.aichi-miyoshi.lg.jp

太陽の下で笑顔もパドルもチーム一丸

Eボート交流会

今年で6回目の開催となる三好池Eボート交流会が8月16日、三好池で開かれました。町内外から18チームおよそ240人が参加し、一般の部は400メートル、小学生の部は200メートルのコースで3チームずつのレース形式によりタイムを競いました。誰でも簡単に乗って楽しむことができる10人乗りの手こぎゴムボートのEボート。優勝を目指して練習をしてきたチームもあれば、仲間との親交を深めるために毎年参加するチームもあるなど参加の目的はさまざまです。力任せではなかなか思い通りに真っすぐ進まないボートに、選手たちの大きな掛け声や笑い声が会場中に響いていました。参加した男性の1人は「仲間と集まるきっかけにもなりますし、毎年この交流会に参加するのを楽しみにしています」と笑顔で話していました。

なお大会結果は次の通りでした。

一般男子の部 優勝…三好カヌークラブ梨、2位…三好カヌークラブ葡萄、3位…ガルフ・ストリーム

小学生の部（参加2チーム） 優勝…三好ジュニアカヌークラブA、2位…三好ジュニアカヌークラブB

よく頑張ったで賞…三好魂、チームワーク賞…さんさんSC

楽しく学んで健康づくり

寿大学開講式

健康な心と体の維持増進や生きがいづくり、友達づくりをしてもらおうと8月6日、寿大学開講式が学習交流センターで行われました。今年は西部地区(三好下、西一色、福田)に住む高齢者を対象に全5回開催されるこの事業。開講式の後には早速、第1回の「笑いと健康」をテーマにした落語講演会が行われました。この日の講師は、全国の素人落語競演会での入賞歴もある人気の素人落語家「駒久家南朝」こと柘植勇人さん。普段は医師として、蒲郡市で耳鼻咽喉科の医院を開業している異色の落語家です。また以前、三好町民病院に勤務していたこともあるという南朝さん。地元三好町の話題も織り交ぜながらの落語で会場は大いに盛り上がり、参加者の楽しそうな笑い声に包まれていました。

元気いっぱいに過ごすコツを学ぼう

わくわくからだ探検隊

夏休み中の小学生を対象に、自分の体や歯の健康のことを一緒に考え、元気に過ごしてもらおうと7月24日と31日、「わくわくからだ探検隊」が保健センターで開催されました。31日には小学校1年生から3年生までの17人が参加。最初に「みんなが元気に毎日を過ごすためには」と題した授業を受けた後、体に良い食事の調理実習に挑戦。食生活改善推進員の皆さんから指導を受けながら、味噌汁やスパニッシュオムレツなどの4品をみんなで協力しながら完成させました。食後には、歯科衛生士から歯磨きの大切さや仕方を教わって、実際に歯磨きを実施。子どもたちにとって自分の成長を考えることができた夏休みの貴重な1日となりました。

離乳食をみんなで味見「あーん」

すくすく教室

保健センターで8月5日、すくすく教室が開催されました。離乳食を始める時期の生後7カ月ごろの赤ちゃんと保護者15組が参加して、離乳食についての話と試食、こえ浴（絵本の読み聞かせ）を体験しました。初めに保健師から乳幼児の事故の例について話があった後、離乳食を試食。管理栄養士から「上あごと舌の先でつぶせる固さにしてください」など、さまざまなアドバイスや事例紹介がされ、参加者はその固さや味付けなどについて熱心に質問していました。参加した母親の一人は「こうした教室は保健師さんや栄養士さんにアドバイスをしていただけますし、同じ悩みを持つ人とさまざまなことを話して勇気づけられます」と話していました。

大舞台での活躍を期待して

全国・国際大会出場選手激励会

「第14回全日本女子ユース（U-15）サッカー選手権大会」に出場する三好丘中学校2年生の犬飼綾乃さんと、「第40回日本少年野球選手権大会」に出場する黒笹小学校6年生の川合匡君、「2009カル・リプケン12歳以下世界少年野球大会」に日本代表のキャプテンとして出場する三好中学校1年生の近藤優磨君の3人の出場選手激励会がそれぞれ7月30日と8月7日、役場で行われました。犬飼さんが「わたしはゴールキーパーなので、チームのピンチをチャンスに変えるように一本でも多くのシュートを防ぎたいです」と話し、続いて川合君が「一本でも多くのヒットを打って塁に出て、走ることでも活躍したいです」と抱負を語りました。また近藤君は「キャプテンとしてチームを引っ張って世界一になりたいです。個人的にはミスを恐れずにプレーをして、世界を相手に自分がどこまでやれるのか試してみたいです」と力強く話しました。

会心の一投の行方は？

カローリング体験会

カローリング体験会が8月4日、打越公民館で開催されました。これは、カローリングに親しむことを通して小中学生に健全な夏休みを過ごしてもらおうと、ひまわりクラブ（打越老人クラブ）が主催したもの。三好さんさんスポーツクラブの協力の下、夏休み期間中に行われ、多くの小中学生や地元の人が参加しました。初心者もすぐに試合に参加できるのもカローリングの良いところ。皆さんカローリングを楽しみながらお互いに交流を深めていました。参加した男性の一人は「子どもたちもテレビゲームをするより、こうしてカローリングをしている方が健康的でいいですね」と元気な子どもたちを見ながら目を細めていました。

エコで涼しく地球に優しく

緑のカーテン（三好町役場西館）

三好町役場の西館1階ロビーの窓の外に、ゴーヤとアサガオのつるから成る緑のカーテンができ上がりました。これは直射日光をさえぎることで空調の効果を高め、省エネルギーにつなげようと三好町環境課が今年度から実施している「緑のカーテン事業」で作ったもの。ゴーヤの「さつま大長（おおなが）レイシ」とアサガオの「大輪（たいりん）あさがお」の2種類が植えられています。5月中旬に19個のプランターに植えられた種がすくすくと育ち、プランターからネットを伝って窓辺に見事な緑のカーテンを作り上げました。見た目に涼しく、エコの効果もある緑のカーテン。ご家庭でも一度試してみてはいかがでしょうか。

目指せ3連覇！「第4回愛知県市町村対抗駅伝競争大会」に出場する三好町代表選手募集

12月5日(土)に長久手町の愛・地球博記念公園(モリコロパーク)で開催される「愛知万博メモリアル・第4回愛知県市町村対抗駅伝競走大会」に出場する、三好町代表チームの選手を募集します。選考は2回の選考会、または公式競技会の記録を基に行います。

▼**選考会開催日時**＝1回目…9月26日(土)、2回目…10月31日(土)午後5時から7時まで

▼**ところ**＝三好公園陸上競技場(体育センター正面スタンド集合)

▼**種目**＝①小学生男子・女子(1・5キロ) ②中学生男子・女子・一般女子(3キロ) ③ジュニア女子・40歳以上(4キロ) ④ジュニア男子・一般男子(5キロ)

▼**選考方法**＝選考会(1回の参加でも可)の記録、または選考会に参加できない場合でほかの公式競技会の記録を提出した場合はその記録を基に各区の選手候補者2人を選出

▼**対象**＝町内在住、在勤、または出身中学校が三好町内の人

▼**申し込み**＝9月24日(木)までに申込書(総合体育館窓口で配布。スポーツ課ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、総合体育館窓口まで直接

問い合わせ＝三好町体育協会(スポーツ課内)☎(32)8027 FAX(34)6030
http://www.town.aichi-miyoshi.lg.jp/soshiki/kyouiku/sports.html

編集後記

▼9月に入り日中の気温も下がり、夕方になると過ごしやすくなってきました。今年は梅雨明けが遅れたとはいえ、夏場の無理がたたって、夏バテ気味になっていませんか。夏バテの回復には、睡眠と栄養を十分に取ること。どうしても疲れが取れないときは、一度医師の診察を。わたしは暑い夏を乗り切るため、就寝と起床時間を一定にして生活リズムを守り、ぬるめのお風呂にゆっくり入浴。心身をリラックスさせ汗を流してから寝ると寝つきがよくなりますよ。(正)

▼今号の「Voice(ヴォイス)」のコーナーでは、9月1日号に続き、町内各中学校で行われた「町長と語り合う会」の様子を紹介しています。生徒代表の皆さんが、緊張しつつも積極的に町長と意見交換。北中学校の男子生徒の一人は、広報の記事を読んで自分なりに分析し、さんさんバスについて提言をしてくれました。その分析力にも感心しましたが、広報をよく読んでくれていることに目からうろこが落ちる思いでした。今後も中学生の皆さんにも分かる広報を作っていきます。(竹)

＊町内の外国人登録者数/町全体人口に占める割合：1,801人／3.1%(8月1日現在)

ポルトガル語通訳による外国人相談　住民課　☎(32)8012　FAX(32)8048
Consultas com intérprete em português.
Dias de atendimento=todas as terças e sextas feiras (2 vezes por semana).
Horário de atendimento=das 13:00h às 15:30h.

お知らせは裏表紙から

※広報みよし「お知らせ版」などの中から、外国人の皆さんにもお知らせしたい情報を選び翻訳(ポルトガル語・英語)しています。

Novas Informações(Português) News & Information(English)

AICHI HOSPITALITY
フレンドシップ継承交付金対象事業

外国語情報ひろば
財団法人　三好町国際交流協会
MIA MIYOSHI INTERNATIONAL ASSOCIATION
☎(34)9000　FAX(34)9001

幼稚園の入園受け付け

(日本語の記事は8月15日号26ページ参照)

INSCRIÇÃO PARA MATRÍCULA AO JARDIM DA INFÂNCIA

Associação dos Jardins de Infância particulares de Miyoshi

Em 6 Jardins de Infância particulares de Miyoshi estão sendo distribuídos as folhas de pedido de admissão aos que ingressarão nos jardins de infância em abril de 2010.
Quando=A partir de 1° de **setembro** (terça-feira)
Local=No próprio Jardim de Infância
【Recepção para matrícula ao Jardim de Infância】
Quando=A partir de 1° de outubro (quinta-feira)
Local=No próprio Jardim de Infância
Outros=Há sistema de subsídio mensalidade
※Maiores informações entre em contato com a própria creche, que consta na lista abaixo

Entrance Information for Kindergartens

Miyoshi Private Kindergarten Association

The six private kindergartens in Miyoshi are distributing application forms for children who will be new kindergartners in April 2010.
Time=September 1 (Tue) start
Place=Kindergarten one wish to apply for
【Entrance Information For Kindergarten】
Time=October 1 (Thu) start
Place=Kindergarten one wish to apply for
Others=There are measures of subsidies for the tuition
※Please inquire nurseries below for details.

Jardim de Infância Nursery	Endereço Location	Telefone Phone
Miyoshi Momoyama youchien	Nishijintoriyama 26-1	(32)2500
Higashiyama youchien	Miyoshi Aza Higashiyama 435	(32)2241
Miyoshi Bunka youchien	Miyoshi Aza Iyasaka 40-1	(32)2561
Beru Miyoshi youchien	Miyoshigaoka 4-1-4	(36)1800
Miyoshigaoka Sei Margaret youchien	Miyoshigaoka Sakura 1-9	(36)8373
Makoto dai ni youchien	Azabu Aza Ikeshita 8-1	(34)3354

9月のロビーコンサート

(日本語の記事は24ページ参照)

CONCERTO LOBBY DE SETEMBRO

Setor de Administração Escolar
Tel (32)8028　(34)4379

O concerto será realizado no lobby maior de Sunart
Quando=17 de setembro (quinta-feira) a partir das 19:00h
Local=Sunart lobby 1° andar
Conteúdo=1ª parte dueto de piano live, 2ª parte solo e piano Sugiura e outros, 3ª parte coro Tsugaru Shamisen e Minyo Motegi Sangendou
Taxa=gratuito

Robby Concert in September

Educational Administration Section
☎(32)8028　(34)4379

The concert will be held in the large lobby of the Sun Art Cultural Center.
Time=September 17 (Thu), 7:00 pm start
Place=The Sun Art Cultural Center (1F Lobby)
Contents=Part 1: The piano duet / Liebe; Part 2: Vocal solo with piano /Sugiura Takahiro, etc; Part 3: Tsugaru shamisen ensemble, folk song /Motegi sangendo
Admission=free

PHONE

施設名	9月の休館日	電話番号
三好町役場(8:30～17:15)	土･日･祝	☎(32)2111
サンネット(10:00～19:00)	火	☎(33)4150
サンアート(9:00～21:00)	月(祝日を除く)	☎(32)2000
中央公民館(9:00～21:00)	月(祝日を除く)	☎(32)2162
中央図書館(9:00～17:00)	月(祝日を除く)･17日･24日	☎(34)3311
歴史民俗資料館 (9:00～16:30)	月(祝日を除く)･24日(木)	☎(34)5000
総合体育館(火曜日～土曜日9:00～21:00、日9:00～17:00)	･月･	☎(34)3131
三好池カヌーセンター(8:30～17:15)	月	☎(32)8558
保田ケ池カヌーポロ競技場管理事務所 (8:30～17:15)	月	☎(34)6641
学校給食センター(8:30～17:15)	土･日･祝	☎(32)0100

施設名	9月の休館日	電話番号
三好町民病院(8:30～16:00)	土･日･祝	☎(33)3300
保健センター(8:30～17:15)	土･日･祝	☎(34)5311
福祉センター(8:30～17:15)	土･日･祝	☎(34)1588
生きがいセンター(8:30～17:15)	土･日･祝	☎(34)1988
さんさんの郷(9:00～17:00)	月	☎(34)6111
学習交流センター(8:30～17:15) (ただし、三好町国際交流協会は日･月曜日、祝日休み)	土･日･祝	☎(33)3441
勤労青少年ホーム (火曜日～土曜日 13:00～21:00、日 9:00～17:00)	月	☎(32)3044
明越会館(受付9:00～17:00)	月	☎(34)3370
きたよし地区公園管理事務所 (受付9:00～17:00)	月	☎(36)8625

お知らせの内容変更

広報8月15日号16ページ「伝言板」でお知らせした「『輝(キラキラ)～キラキラ～』小学校低学年向け英会話イベントの開催」の記事について、申込み期間とホームページアドレスに変更があります。

▶申し込み＝9月20日(日)までにホームページ(http://kirakira.giving.officelive.com/default.aspx)のフォームから。なお、日程や時間、場所などについては変更ありません。

●第63回愛大祭フリーマーケット開催

愛大祭でフリーマーケットの出店者を募集します。誰でも出店できますので出店したい人は、お気軽にお問い合わせください。詳細についてはホームページ(http://one.freespace.jp/auf/)をご確認ください。

▶とき＝11月14日(土)、15日(日)午前11時から午後3時30分(15日は午後3時)まで

※雨天の場合は、室内で行います。

▶ところ＝愛知大学名古屋校舎(三好町大字黒笹字清水370)

▶定員＝先着で35ブース

▶参加費＝無料

▶申し込み＝10月21日(水)までに愛大祭事務局(愛知大学名古屋校舎サークル会館2階)に電話、ファクス(☎・FAX(36)3464)、電子メール(✉chee_47z@yahoo.co.jp)、または直接

●全日本実戦空手道連盟　日本空手道七州会(しちしゅうかい)生徒募集

七州会では、こどもたちの礼儀作法からプロの格闘家を目指す人の育成まで力いっぱい、各師範が相手をしております。お気軽にご連絡ください。

▶練習日・問い合わせ＝下表のとおり

●福田恵苑(ふくたけいえん)(せき)と集う書展の開催

傘寿(さんじゅ)を迎えるにあたり旧作品・小品(しょうひん)と書に親しむ皆さんの作品を交えて展示します。ぜひご覧ください。

▶とき＝9月21日(月)から23日(水)までの午前10時から午後5時(23日は午後4時)まで

▶ところ＝サンアートレセプションホール

▶入場料＝無料

▶問い合わせ＝福田恵苑(せき)さんへ電話、またはファクス(☎・FAX(34)3376)で

●Y²(わいわい)ショートテニス生徒募集

スポンジボールを使用してテニスを行います。どなたでも参加できますので、スポーツの秋をショートテニスで一緒に楽しみませんか(無料体験もあり)。

▶とき＝毎週木曜日午前10時から正午まで

▶ところ＝総合体育館

▶申し込み＝総合体育館に直接

▶問い合わせ＝本野義江(もとのよしえ)さんへ電話(☎(32)2733)で

●リサイクル用品の登録●

▶差し上げます(無料)＝座卓

▶譲ってください(有料)＝電子ピアノ、給湯器、ガスコンロ、レザークラフトの工具、アートフラワーの葉脈のこて

▶譲ってください(無料)＝保育園のかばん・帽子・スモッグ・体操服、ジュニアシート、チャイルドシート、高校の教科書

▶登録期間＝3カ月間

▶登録方法＝譲ります(有料)、差し上げます(無料)、譲ってください(有料・無料)に分け、氏名・住所・電話番号・商品名とその詳細情報(品質状態、購入年月日など)を明らかにして、環境課へ電話(☎(32)8018)、または直接

▶交渉の流れ＝①広報みよしに商品名を掲載②希望者は環境課へ電話連絡③登録者の氏名・住所・電話番号を確認し、登録者と直接交渉④結果を環境課へ連絡

■日本空手道七州会(しちしゅうかい)日程表

ところ	とき	参加費	申し込み・問い合わせ
北中学校武道場	○少年の部(4歳から12歳まで) 毎週水曜日18:30～20:00 ○一般の部(中学生以上) 毎週水曜日20:00～21:30	入会金10,000円、月謝(週1回)3,500円、(水曜日・金曜日の週2回)4,000円	師範の成田豪(なりたごう)さん(☎090-3556-3325)まで電話で
三好丘交流センター	○少年の部(4歳から12歳まで) 毎週金曜日17:30～19:00 ○一般の部(中学生以上) 毎週金曜日19:15～20:45		
三好道場(三好字蜂ケ池13)	○少年の部(5歳から12歳まで) 毎週火曜日、金曜日19:00～20:30 ○青年の部(中学生以上) 毎週火曜日、金曜日20:30～22:00	入会金10,000円、月謝4,000円(1カ月間無料体験あり)	師範の米良国弘(めらくにひろ)さん(☎090-4796-0055)まで電話で
福田ふるさとふれあいセンター	○少年の部(5歳から12歳まで) 毎週木曜日19:00～20:30	入会金5,000円、月謝3,000円(1カ月間無料体験あり)	準指導員の長谷川聖(はせがわせい)さん(☎090-2949-0520)まで電話で

お知らせは裏表紙から

講座・教室

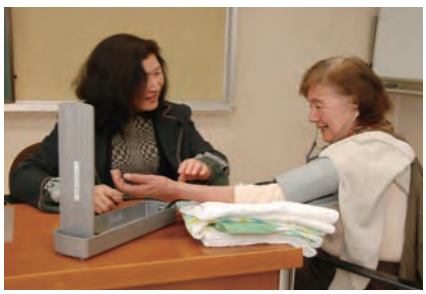
法務局町民講座

名古屋法務局豊田支局から
☎0565(32)0006 FAX 0565(35)3837

▶**とき**＝10月28日(水)午後1時30分から4時30分まで
▶**ところ**＝中央公民館視聴覚室
▶**内容**＝相続や成年後見制度および遺言について
▶**講師**＝公証人および法務局職員
▶**定員**＝抽選で50人
▶**参加費**＝無料
▶**申し込み**＝氏名、住所、電話番号を明らかにして9月7日(月)から10月27日までに名古屋法務局豊田支局へ電話、またはファクス

いきいき健康塾

地域包括支援センター　高齢福祉課内
☎(32)8500　FAX(34)3388



いつまでも元気でいられるよう同世代の仲間と一緒に健康づくりをしませんか。気軽にご参加ください。
▶**とき・内容**＝下表のとおり
▶**ところ**＝役場西館4階402会議室
▶**対象**＝町内在住で65歳以上の人
▶**定員**＝抽選で30人程度
▶**受講料**＝無料
▶**持ち物**＝動きやすい服装と靴
▶**申し込み**＝9月18日(金)までに電話、または高齢福祉課へ直接

■いきいき健康塾開催内容

回	とき	内容
1	10月2日(金) 13:30～15:30	「寝たきりにならないために」ー廃用症候群を防ぐー 講師…看護師の飯島佳代さん
2	10月30日(金) 13:30～15:30	健康寿命を延ばす口腔ケア 講師…歯科衛生士・社会福祉士の中村朱美さん

悠学カレッジ秋冬講座「ベビーマッサージ」

生涯学習課　☎(33)3441　FAX(34)1315

ベビーマッサージは赤ちゃんとママの楽しいスキンシップです。みんなで楽しい時間を過ごしましょう。
▶**とき**＝9月25日(金)、30日(水)午前10時から11時30分まで
▶**ところ**＝学習交流センター
▶**対象**＝2カ月から10カ月までの児(9月時点の月齢)と保護者(町内在住の人に限る)
▶**定員**＝各12組(定員を超えた場合は抽選を行い、その結果を9月14日に発送)
▶**受講料**＝500円(当日徴収)
▶**講師**＝NPO法人わが家流子育て応援団ふりあん理事長の江口このみさん
▶**持ち物**＝バスタオル、おむつ、飲み物
▶**申し込み**＝9月3日(木)から10日(木)の間(土・日曜日は除く)の午前8時30分から午後5時までに以下の方法で
①生涯学習課へ直接②ファクス③ホームページ(http;//www.town.aichi-miyoshi.lg.jp/soshiki/chominkyodo/shogaigakushu.html)の申し込みフォーム
※②については住所、親子の名前(ふりがな)、児の生年月日と月齢(9月時点)、電話番号、希望講座日、託児の有無(希望する場合は児の名前、生年月日)を明らかにして
※1歳以上の未就学児を対象に託児を実施します。(託児料340円別途必要)

神経系難病患者・家族教室

衣浦東部保健所健康支援課から
☎0566(21)4778　FAX0566(25)1470

より良い療養生活のための知識を楽しく学びましょう。
▶**とき**＝9月24日(木)午後1時30分から3時30分まで
▶**ところ**＝衣浦東部保健所3階大会議室(〒448-0857 刈谷市大手町 1-12)
▶**内容**＝専門医による講演「病気の理解と療養の注意点」
▶**対象**＝脊髄小脳変性症および多系統委縮症患者とその家族
▶**講師**＝冨安医院副院長の冨安斉さん
▶**申し込み**＝9月18日(金)までに衣浦東部保健所健康支援課地域保健グループへ電話で

伝言板

●大沢聡が奏でる「オカリナの調べ」開催
▶**とき**＝10月1日(木)① 午前11時から正午まで、②午前1時から午後2時30分まで
▶**ところ**＝サンアート小ホール
▶**対象**＝未就園児と保護者を中心にどなたでも可
▶**入場料**＝1,000円(未就園児無料)
▶**内容**＝三好町在住のピアニスト白神由美子さんとの共演による大沢聡さんのオカリナ演奏会
▶**申し込み**＝申し込み担当の早藤きよみさんまで電話(☎(36)0173)、または電子メール(✉ kiyomi_h@wh.commufa.jp)で

9月のロビーコンサート

教育行政課　☎(32)8028　FAX(34)4379

サンアートの広いロビーを使ってコンサートを行います。

▶**とき**＝9月17日(木)午後7時から

▶**ところ**＝サンアート１階ロビー

▶**内容**＝第1部ピアノ連弾…リーベ(河野あゆみさん・芝木志保さん)、第2部独唱…杉浦隆宏さん、第3部津軽三味線合奏・民謡…もてぎ三絃道

▶**申し込み**＝当日、会場へ直接

人権映写会

住民課　☎(32)8012　FAX(32)8048

総合福祉フェスタ内で人権映写会を実施します。

▶**とき**＝9月19日(土)午後0時30分開演

▶**ところ**＝サンアート小ホール

▶**内容**＝「ブタがいた教室」の上映

▶**入場料**＝無料

▶**整理券の配布**＝9月1日(火)から住民課窓口で配布(1人5枚まで)

講座・教室

中国語ワンコインレッスン

愛知学泉大学豊田図書館から
☎0565(35)7097 FAX 0565(35)1003

地域の人向けに開講しています「語学講座」の体験企画です。

▶**とき**＝9月9日(水)午前10時30分から正午まで

▶**ところ**＝愛知学泉大学豊田図書館(〒471-8532 豊田市大池町汐取1)

▶**定員**＝抽選で12人

▶**受講料**＝500円

▶**講師**＝中国出身の邱靖媚さん

▶**申し込み・問い合わせ**＝愛知学泉大学豊田図書館、9月5日(土)午前9時30分より電話、または直接

認知症介護家族交流会「ひまわり」の会

地域包括支援センター　高齢福祉課内
☎(32)8500　FAX(34)3388

家族が認知症ではないかと気になっている人、認知症の家族を介護し疲れている人はいませんか。三好町では、皆さんの悩みを一緒に考えていくために、社団法人「認知症の人と家族の会」愛知県支部と協働して町内で家族の介護に携わっている介護者と皆さんとの交流会を開催します。介護中の皆さん、お気軽にご参加ください。

▶**とき**＝9月18日(金)午後1時30分から3時30分まで

▶**ところ**＝役場東館3階301会議室

▶**内容**＝①認知症介護者同士の交流 ②認知症介護の情報交換

▶**対象**＝認知症の(認知症と思われる)家族を介護している人

総合型地域スポーツクラブで「笑顔づくり・仲間づくり」

三好町内では、スポーツを生活の一部としてとらえ、明るく健康的な生活を送ることを目的とした総合型地域スポーツクラブ「なかよしクラブ」と「三好さんさんスポーツクラブ」が活動しています。

【三好さんさんスポーツクラブ】

4月から9月までは13種目15 通常講座と、3種目の短期講座を開催。10月からは、新規の講座も予定しています。

今回は７月に講習会を開催したスナッグゴルフを紹介します。

【スナッグゴルフ】

この競技は、ゴルフの基本を学ぶためのものです。道具は、日本ゴルフ協会から愛知県ゴルフ連盟を通して貸し出しをしていただいたものです。場所は、運動場、野球場、体育館などどこでもできます。ぜひ一度試してみませんか。

前回開催した講習会では女子プロゴルファーの指導のもと、行われました。

【さんさんスポーツフェスティバル】

前期の講座で活動したものなどを楽しく体験できます。エアロビクス、ピラティス、ヨガ、カローリング、スナッククゴルフ、テニス、ウオーキング、太極拳など盛りだくさんです。

▶**とき**＝ 9月27日(日)午前9時から正午まで

▶**ところ**＝明越会館ほか

【三好さんさんスポーツクラブ事務局】　明越会館内　☎・FAX(34)3621

お知らせは裏表紙から

募　集

絵本展開催20周年記念 手作り絵本三好展作品

中央図書館　☎(34)3311　FAX(34)6007

町内や県内で手作り絵本の創作活動をしているグループの作品を展示する手作り絵本三好展を開催します。

▶**とき**＝10月23日(金)から11月3日(火)まで(月曜日を除く)午前9時から午後５時まで

▶**ところ**＝中央図書館2階多目的室

▶**申し込み**＝10月17日(土)までに中央図書館に作品を持参し、直接

男女共同参画社会をテーマにした川柳

町民活動支援課　☎(32)8025　FAX(32)2165
http://www.town.aichi-miyoshi.lg.jp/katsudo/senryuu_ 2009.html

男女がお互いの人権を尊重しつつ責任も分かち合い、男性も女性も固定的な性別的役割にとらわれず、その個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現に向けたメッセージを五･七･五の川柳に表現してみませんか。

▶**対象**＝町内在住、在勤、または在学の人(作品は自作で未発表のもの。１人５点まで)

▶**応募方法**＝10月９日(金)までに川柳の作品とその内容(意見)、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明らかにして、町民活動支援課へはがき(〒470-0295住所不要)、ファクス、ホームページの川柳応募フォームから、または募集チラシ(町民活動支援課で配布)に記入し直接

※作品の著作権は三好町に帰属し「男女共同参画啓発事業」に使用します。啓発事業に使用する場合は、性別、年代を掲載させていただきます(氏名は公表しません)のでご了承ください。

わたしと愛知用水の写真

独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所総務課から
☎0561(39)5460　FAX0561(39)5464

平成23年9月に愛知用水は通水50周年を迎えます。これを記念して、皆さんから、愛知池や入鹿池、三好池、佐布里池、御嶽山、牧尾ダムなどを背景としたため池の四季や里山などの写真を募集します。

▶**写真の形式**＝電子データ(300万画素以上)または2Lサイズのプリント(カラー横写真のみ)写真

※写真は、ほかのコンテストに応募していないものに限ります。応募作品は返却しません。

▶**申し込み**＝10月31日(土)までに写真裏に住所、氏名、電話番号、コメント、撮影場所、日時を明らかにして愛知用水総合管理所まで郵送(〒470-0151東郷町大字諸輪字方平山25-25)、または電子メール(✉aichiyousui@rapid.ocn.ne.jp)で。発表は本人に直接連絡

催　し

親子ふれあい遊び

なかよし地区子育て支援センター
わかば保育園内 ☎(34)1250 FAX(34)6790

レクリエーションインストラクターが親子で手軽にできる遊びを紹介します。お子さんと触れ合いながら楽しく遊びませんか。

▶**とき**＝9月25日(金)午前10時から11時まで

▶**ところ**＝総合体育館柔道場

▶**内容**＝親子ふれあい遊び

▶**対象**＝未就園児とその保護者

▶**定員**＝抽選で30組

▶**参加費**＝30円(傷害保険料)

▶**講師**＝レクリエーションインストラクターの鈴木真弓さん

▶**持ち物**＝汗ふき用タオル、お茶

▶**申し込み**＝9月7日(月)から11日(金)までの午前9時から午後5時までに親子の氏名、年齢、行政区、電話番号を明らかにして、子育て支援センターへ電話、または直接

演劇出前公演

三好演劇文化推進実行委員会から
教育行政課内 ☎(32)8028 FAX(34)4379

昨年開催した戯曲講座の受講生が創作した脚本を基に、演劇グループ「遊」による出前公演を開催します。

▶**とき**＝9月27日(日)午後1時30分開場、午後2時開演

▶**ところ**＝中央公民館ホール

▶**演題**＝「ここにはいません」

▶**入場料**＝500円

▶**申し込み**＝公演当日までに教育行政課、中央公民館、サンアートへ直接

パーク＆ライド（アンド）通勤の推進

名古屋都市圏Ｐ＆Ｒ推進協議会事務局から
☎052(972)2774　FAX052(972)4170

名古屋都市圏Ｐ＆Ｒ推進協議会では、パーク＆ライド（最寄りの駅まで自動車で行き、そこから公共交通機関で移動すること）を推進しています。皆さんも環境に優しいパーク＆ライドで通勤･通学などをしましょう。

推進協議会では、パーク＆ライドの利用が可能な駐車場の紹介や、パーク＆ライドの利用が可能な駐車場の募集を行っています。

詳しくは、ホームページ(http://www.city.nagoya.jp/kurashi/anzen/anzen/chuushajyo/pandr/)をご覧ください。

災害時要援護者支援制度への登録

福祉課　☎(32)8010　FAX(34)3388

災害時にほかの人の助けが必要な人（要援護者）の名前などを登録した台帳を作り、自主防災会や民生児童委員、近所の知人などと連携して要援護者と近所の人を結び付け、災害時に地域で安否確認や避難誘導ができるように支援する災害時要援護者支援制度を実施しています。

▶**対象**＝災害時に家族などの援護が困難で個人情報を自主防災会や民生児童委員などに開示することを同意する下記のいずれかに該当する人で、まだこの制度に登録されていない人

①身体障がい者（体幹･上下肢1級から3級、視覚･聴覚1､2級）
②知的障がい者（療育Ａ判定）
③一人暮らし高齢者
④在宅の要介護認定者（要介護3から5）
⑤上記に準じる人（潜在的な要援護者、難病患者を含む）

▶**申し込み**＝随時、福祉課へ直接

自殺予防週間

衣浦東部保健所健康支援課から
☎0566(21)4778　FAX0566(25)1470

9月10日から16日の1週間は「自殺予防週間」です。自殺の原因の一つとして、うつ病が潜んでいる場合があります。「眠れない」「食欲がない」「だるくて意欲がわかない」といった症状が2週間以上続く場合は要注意です。一人でストレスをためていませんか。このような症状が出る前に、誰かに相談する事がうつ病の予防には有効です。ご利用ください。

▶**とき**＝午前9時から午後４時30分まで（土･日曜日、祝日を除く）
▶**相談方法**＝衣浦東部保健所（本所）健康支援課（刈谷市大手町1-12）まで直接､または電話で

就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定試験

学校教育課　☎(32)8026　FAX(34)4379

就学義務猶予免除者（病弱、発育不完全そのほかやむを得ない理由のために中学校を卒業できなかった、または就学困難と認められた人）を対象に「中学校卒業程度認定試験」を行います。

▶**試験日**＝11月4日（水）
▶**試験場**＝愛知県総合教育センター（愛知郡東郷町大字諸輪字上鉾68）
▶**合格発表**＝12月11日（金）
▶**受験資格**＝①就学義務猶予免除者である人、または就学義務猶予免除者であった人で、平成22年3月31日までに満15歳以上になる人②保護者が就学させる義務の猶予または免除を受けず、かつ、平成22年3月31日までに満15歳に達する人で、その年度の終わりまでに中学校を卒業できないと見込まれることについてやむを得ない事由があると文部科学大臣が認めた人③日本国籍を有しない人で、平成22年3月31日までに満15歳以上になる人④平成22年3月31日までに、満16歳以上になる人（①および③に該当する人を除く）
▶**申し込み**＝8月21日（金）から9月8日（火）までに出願書類（学校教育課で配布）に必要事項を記入し、文部科学省（〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2 文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課認定試験第二係）に郵送

相　談

消費生活相談日の変更

農政商工課　☎(32)8015　FAX(34)4189

9月24日（木）に予定していた消費生活相談は9月25日（金）に変更します。

▶**とき**＝午前9時から正午まで
▶**ところ**＝役場西館1階相談コーナー
▶**相談内容**＝通信販売や訪問販売などに関するトラブル、不当請求、マルチ商法、多重債務に関することなど

お知らせは裏表紙から

案　内

し尿くみ取り手数料の納付

環境課　☎(32)8018　FAX(32)2585

9月24日(木)は、平成21年度下期分(10月から平成22年3月まで)のし尿くみ取り手数料の納付期限です。納付書が直接ご家庭に届いた人は、納付期限までに納付書に記載された金融機関、または役場西館1階指定金融機関窓口で納付してください。口座振替を利用されている人は、残高の確認をお願いします。なお、くみ取りの際に必要な確認券は、手数料の納付を確認した後、送付します。

▶**納付期限(口座振替日)**＝9月24日(木)

▶**手数料**＝下表のとおり

世帯人数	手数料
1人	2,520円
2人	3,780円
3人	5,040円
4人	6,300円
5人	7,560円
6人	8,820円
7人	10,080円

※引っ越しなどでくみ取りが不要になった場合や世帯の人数が変わった場合は、印鑑を持って環境課へ直接お越しください。また確認券の払い戻しは、平成22年3月末日までに申請してください。4月以降の申請は受け付けできませんのでご注意ください。

下水道(汚水)早期接続のお願い

道路下水道課　☎(32)8022　FAX(34)4429

9月10日は下水道の日です。下水道が整備されるとトイレや台所、洗濯水などの汚水を下水道管に流すことにより、どぶや側溝からの悪臭防止、ハエや蚊の発生を減らすなど、衛生的で快適な生活環境をつくることができます。

また、汚水は浄化センターで適切に処理され、きれいな水となって河川などに放流されることから、生態系や水質の保全に貢献することができます。

快適な環境づくりには皆さんのご理解とご協力が必要です。下水道整備区域内の皆さんには早期の接続をお願いします。

なお接続工事の申し込みは、三好町下水道排水設備指定工事店へ申し込みください。詳しくは道路下水道課へお問い合わせください。

防災週間

防災安全課　☎(32)8046　FAX(32)2165

8月30日(日)から9月5日(土)までは「防災週間」です。この機会にご家庭で避難場所や非常持出袋、危険箇所、家族への連絡方法などの確認を行い、防災についての意識を高め災害に備えましょう。

住民基本台帳の一部の写しの閲覧に関する実施状況の公表

住民課　☎(32)8012　FAX(32)8048

住民基本台帳法に基づき住民基本台帳の一部の写しの閲覧の状況を次のとおり公表します。

▶**とき**＝9月1日(火)から9月30日(水)までの午前8時30分から午後5時15分まで(土・日曜日、祝日を除く)

▶**ところ**＝住民課窓口

▶**公表内容**＝①閲覧の請求もしくは申し出を行った人の氏名または法人の名称(申し出の場合は法人の名称に加え、代表者の氏名)②請求事由または利用の目的の概要③閲覧の年月日④閲覧に係る住民の範囲

▶**公表対象**＝平成20年4月1日から平成21年3月31日までの閲覧の状況

献血

保健センター　☎(34)5311　FAX(34)5969

総合福祉フェスタの会場で、献血を行います。

▶**とき**＝9月19日(土)午前10時30分から11時30分まで、午後1時から2時まで

▶**ところ**＝サンアート玄関前

▶**対象**＝16歳から69歳までの健康な人(65歳以上の人は、60歳から64歳までに献血の経験があること)

▶**持ち物**＝献血手帳(持っている人のみ)、本人確認のための証明書類など

骨髄(こつずい)バンク登録の協力

衣浦東部保健所(本所)から
☎0566(21)4778　FAX0566(25)1470

白血病や、再生不良性貧血の根本的な治療法には骨髄移植が必要です。国内には、骨髄の移植を必要としている人が毎年2,000人以上います。そのうち2割の人は、提供者が見つからず、骨髄移植を受けることができません。一人でも多くの人を救うために、骨髄バンクへの登録をお願いします。

総合福祉フェスタの献血会場の隣で行いますので、皆さんからの温かいご協力をお待ちしています。

▶**とき**＝9月19日(土)午前10時30分から11時30分まで、午後1時から2時まで

▶**ところ**＝サンアート玄関前

▶**対象**＝18歳から54歳までの健康な人

2009.9.1

MIYOSHI Information お知らせ版

こちらからお読みください

写真：高齢者擬似体験コーナー

総合福祉フェスタへ行こう

保健･医療･福祉･生きがいを一体とした総合福祉を推進するため、三好町社会福祉大会･総合福祉フェスタ･ふれあいコンサートを開催します。

▶**とき**＝9月19日(土)

【第1部】社会福祉大会（9:45～10:30、サンアート小ホール）

▶**内容**＝式典･顕彰

【第2部】総合福祉フェスタ（10:45～14:30、サンアート町民広場･レセプションホールほか）

▶**内容**＝保健･医療･福祉･生きがいなどの各コーナーで事業のＰＲや体験、スタンプラリー、模擬店、福祉車両の展示など

【第3部】ふれあいコンサート（14:30～16:30、サンアート大ホール）

▶**内容**＝町内の障がいがある人と地域の人たちが触れ合う、町民参加によるコンサート

▶**演奏**＝愛知教育大学管弦楽団、みよし少年少女合唱団

▶**問い合わせ（第1部から第3部まで共通）**＝福祉課　☎(32)8010　FAX(34)3388

町政番組を放送中

●ケーブルテレビ
さんさんチャンネル【33ch･123ch】
コミュニティ放送【アナログ6ch･デジタル12ch】
【三好丘地区UHF60ch】

みよしTODAY(15分間) 月曜日～土曜日放送
初回放送 17:45 以降8回程度リピート放送
※三好町ホームページで、番組のニュース項目と「みよし散歩道」の動画配信を行っています。
URL http://www.town.aichi-miyoshi.lg.jp

●コミュニティFM
ラジオ･ラブィート【78.6MHz】

みよしモーニングニュース 毎日放送(8:00～8:10)
みよしイブニングニュース 月曜日～金曜日放送(18:00～18:10)
町長ホットライン　9月7日(月)8:00～、18:00～
問い合わせ 秘書広報課 ☎(32)8357 FAX(34)6008

Hot Line 広報みよし 平成21年9月1日号 No.955
発行・三好町／編集・秘書広報課　電話0561(32)2111(代)
〒470-0295愛知県西加茂郡三好町大字三好字小坂50
ホームページ http://www.town.aichi-miyoshi.lg.jp/

R100 古紙配合率100%再生紙を使用
PRINTED WITH SOY INK 環境に優しい大豆インキを使用